

【意見交換会】

第2回 働く女性の意見交換会(ブラジル)

開催日：令和5年10月19日
場 所：総領事公邸（リオデジャネイロ市内）
主 催：在リオデジャネイロ総領事館
参加者：当地日系企業及びブラジル企業で働く女性18名

【開催経緯】

- エネルギーや鉄鋼業など、男性比率が極めて高い業種が集まる当地においては、女性の労働環境の課題を共有し、女性の活躍を促進する機会が必要であるとして、令和5年6月、当館は、「働く女性の意見交換会」を開催した。
- 同意見交換会参加者から継続開催を希望する声が多数寄せられたため、当館は、新たな参加者を加え、「女性として抱える挑戦」をテーマとしたディスカッションを導入し、同意見交換会を発展させる形で、第2回「働く女性の意見交換会」を開催した。

【結果】

- 参加者から、ブラジル企業における「マンタラプティング(Manterrupting)」や「マンस्पレイニング(Mansplaining)」の事例が紹介され、他の参加者から多くの共感が寄せられた。また、参加した女性議員からは、女性の政治参加や協働の重要性が示されるなど、ブラジル企業・社会における女性活躍のための課題や解決策について活発な議論がなされた。
- 本意見交換会に併せ、日本産ワイン、梅酒及び日本酒の紹介・試飲が行われ、その様子は参加者のSNSにより広く発信されることで、日本産品を周知する好機となった。
- 参加者の所属する企業内の女性活躍推進委員会と本意見交換会との連携が提唱されるなど、本意見交換会に期待を寄せる声は大きく、今後も本意見交換会を継続・発展させていく予定。

在リオデジャネイロ総領事館



意見交換の様子



日本産ワイン等の紹介・試飲



集合写真